

部会報告

➤ サムライクラウド部会

部会長 野元 恒志

➤ クラウドアプリケーション部会

部会長 尾鷲 彰一

➤ クラウドビジネス推進部会

部会長 藤田 浩之

部会報告

サムライクラウド部会

部会長

野元 恒志

サムライクラウド部会

- ・ 次回開催予定 11月上旬 リアル&オンライン
- ・ サムライクラウド部会では、SAMLやOauth、多要素認証などの認証技術、アプリケーションマッシュアップするための基盤技術、APIなどの先進的な議題についての議論・発表を行っています。前回まで下記に関する議論を行ってきました。
 - ・ 生成AIビジネス実践におけるお話（SHARVILさん、XNOVAさん）
 - ・ 生成系AIの最新動向による比較
 - ・ 来期に向けたゼロトラストのアウトプットに関する議論
 - ・ パスワードハッシュargon2に関して
 - ・ keycloak（OSSのiDP）について
 - ・ 大規模情報漏洩事件の考察
 - ・ クライアント証明書プロトコルの話（CMP、SCEP、EST）
 - ・ 特権ID管理 Apache Guacamole（ワカモレ）と連動したRDP権限管理
 - ・ nginx設定脆弱性の確認ツールGIXYに関して
 - ・ 組織における内部不正防止ガイドラインについて
 - ・ AWSマネージドとサーバーレスについて

ご参加宜しくお願い致します。

部会報告

クラウドアプリケーション部会

部会長

尾鷲 彰一

クラウドアプリケーション部会

■活動内容

- ・ 時系列予測、自然言語処理、音楽作成のジャンルにおいて、調査し一覧を作成する。
 - ・ 実際に利用して、所感をまとめる。
 - ・ 上記成果物を公開する。
 - ・ 一覧のメンテナンス方法の検討
- といった内容で活動していきたいと考えております。

■7、8月の活動報告

システム開発に有用なAIの調査を行いました。

- ・ claude3、perplexity AI : AIアシスタント

Claude 3は複雑な会話や長文の理解・生成に適している一方、Perplexity AIは最新の情報を必要とする検索や研究タスクに適している。

- ・ Cursor : AI搭載の高機能コードエディタ

Cursorは Visual Studio Code をベースに構築され、GPT-4などの高度なAIモデルを統合することで、コーディングプロセスを大幅に効率化し、開発者の生産性を向上させることを目的としたツールです。主な特徴としては、以下。

- AIによるコード生成・補完
- インテリジェントなデバッグ支援
- 自然言語でのコード編集
- コードベースの理解と質問応答

部会報告

クラウドビジネス推進部会

部会長
藤田 浩之

活動内容

クラウドビジネスサロン

『クラウドビジネスサロン』は、メンバー相互の交流の機会を積極的に作りたいという思いから、みなさんが気軽に参加して「クラウドビジネス」について語り合うことができるように、オンライン、リアル問わず、お酒など飲食しながら「テーマ」に沿った話題で進行するスタイルで開催しています。

今期開催振り返り

2024年度クラウドビジネスサロン開催実績

第16回(1月15日)

「ノーコードのクラウドビジネスへの活用！」

第17回(3月11日)

「『ChatGPT』+独自データのクラウドビジネスへの活用！」

第18回(5月13日)

「最新生成AIのクラウドビジネスへの活用！」

第19回(7月16日)

「最新生成AIのクラウドビジネスへの活用！！」

第20回(9月17日)

「『Amazon Q』のクラウドビジネスへの活用！」

次回開催予定

NCWGは11月から新しい期を迎えます

第21回クラウドビジネスサロン

テーマ:「『Google Gemini』の、クラウドビジネスへの活用！」

日時:2024年11月18日(月)

18:30~20:00

場所:オンライン(Zoom)

是非ご参加ください